

イスターカーテン ワイドタイプ

35・35D・CR型 枠周り

取付説明書

このたびは、TOKOの商品をご採用いただきましてありがとうございます。
 商品の組み立てや取り付けには、この説明書をお読みにになり、正しく美しく仕上げてください。
 ここに示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。
 施工にあたって必ずお守りください。

———目次———

□施工上の注意事項	P 1
□梱包内容	P 2
□工具類の確認	P 3
□取り付け手順	P 3
1 アンカーの取り付け	P 4
■ アンカー取り付けピッチ	P 5
2 レール連結	P 6
■ 上枠、下レール連結(直線部)	P 7
■ 上枠、下レール連結(角度部)	P 8
3 枠の組み立て	P 9
4 枠へのネジ止め禁止	P 9
5 躯体の寸法確認	P 10
6 枠の取り付け精度確認	P 10
7 枠の建て込み	P 11
8 下レール可動蓋の調整	P 12

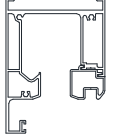
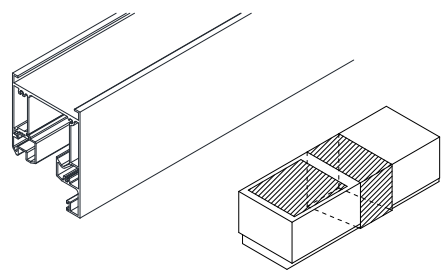
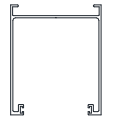
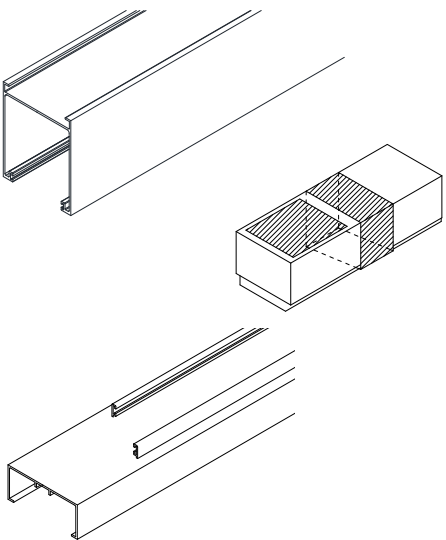
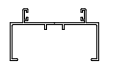

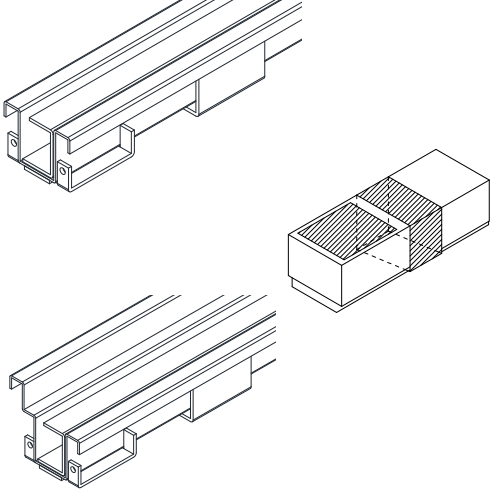
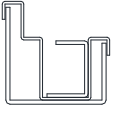
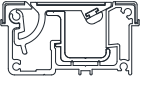
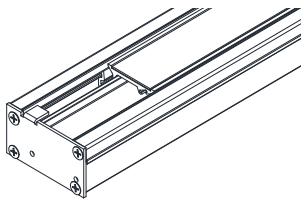
□施工上の注意事項

- ① 各部材の組み立て・取り付けは、取付説明書通り確実にこなってください。
- ② ねじ止め箇所は、指示してあるねじをすべて確実に締めてください。
- ③ 指定の部品以外は使用しないでください。
- ④ 枠が躯体に納まるかどうか、躯体の開口幅・開口高を実測してください。
- ⑤ 枠の内法寸法を十分確認してください。
- ⑥ アルミ部材の腐食防止のため、以下の点に注意してください。
 - (1) 基礎用モルタルに海砂を使用しないでください。塩分が含まれていますので、腐食の原因になります。また、凝結促進剤・減水促進剤・凍結防止剤などを使用しないでください。
 - (2) アルミ部材の表面に付着したモルタルや汚れは、速やかに取除いてください。
 - (3) アルミ部材と、銅板や鉄などの異なる金属が接触しないようにしてください。必要に応じて、ビニールテープ・塗装などにより絶縁処理をおこなってください。
- ⑦ 施工後、ボルトおよびねじ類にゆるみやガタツキ、その他使用上危険な箇所がないか点検してください。
- ⑧ 商品の外観に有害なキズ、ヘコミ等がないか確認してください。

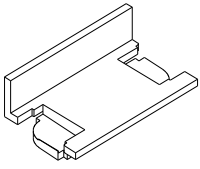
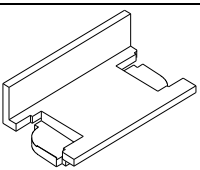
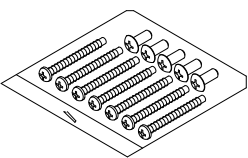
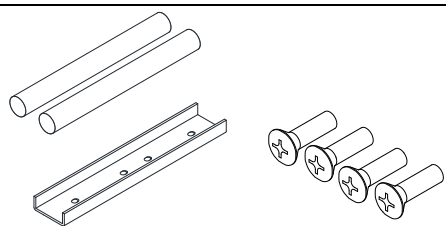
□ 梱包内容

[枠 梱包内容] ※開梱時に種類と有無の確認をおこなってください。

また、上枠、縦枠、下レールは、別々に梱包してあります。

品名	形状		個数	備考
上枠			必要数	※上枠用附属部品箱同梱 (1箱/梱包)
縦枠	吊元枠 		(片引き) 戸先枠:1本 吊元枠:1本	※縦枠用附属部品箱同梱 (1箱/梱包)
	戸先枠 		(引分け) 吊元枠:2本	
下レール	35型 		必要数	※下レール用附属部品箱 同梱 (1箱/梱包)
	35D型 			
	CR型 			

[同梱部品(附属部品箱入り)]

上枠用 附属部品	アンカー		必要数	・個数は、附属部品箱に記載
縦枠用 附属部品箱	アンカー		必要数	・個数は、附属部品箱に記載
	枠組立ネジセット		1袋	・枠組立て用ねじ (+)タッピンねじ鍋 4×30:8本 (+)小ねじトラス M4×10:5本 (予備:1本含む)
附属部品箱 下レール用	連結部品セット		必要数	・個数は、附属部品箱に記載 ※枠連結仕様時のみ同梱

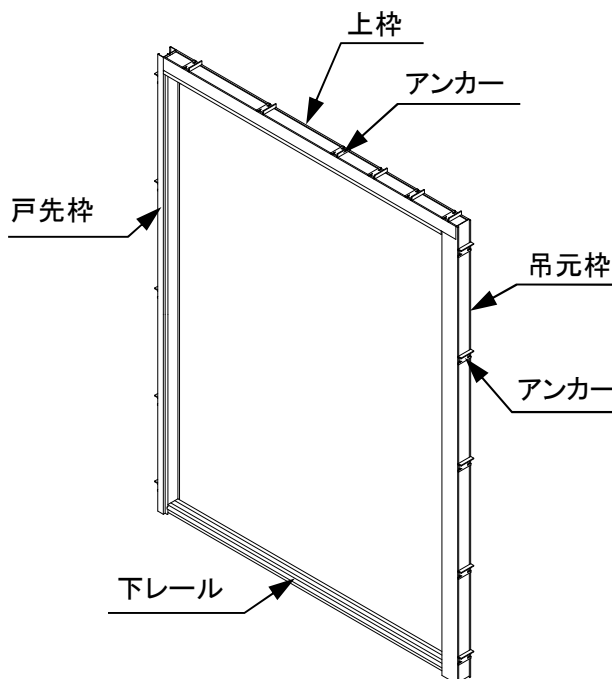
□工具類の確認

(+)手動ドライバー 2号	カッター
プライヤー	スパナ(幅寸法8mm:M5用)
プラスチックハンマー	プラスチックニッパー
鋼製巻尺	電動インパクトドライバー
延長コード(3芯アース、ブレーカー付き)	水平器
ひも	溶接機
足場板	脚立

□取り付け手順

施工は、以下の手順でおこなってください。
本図は、35型 片引き:右勝手を示す。

- 1** アンカーの取り付け
- 2** レール連結
- 3** 枠の組み立て
- 4** 枠へのネジ止め禁止
- 5** 躯体の寸法確認
- 6** 枠の取り付け精度確認
- 7** 枠の建て込み
- 8** 下レール可動蓋の調整

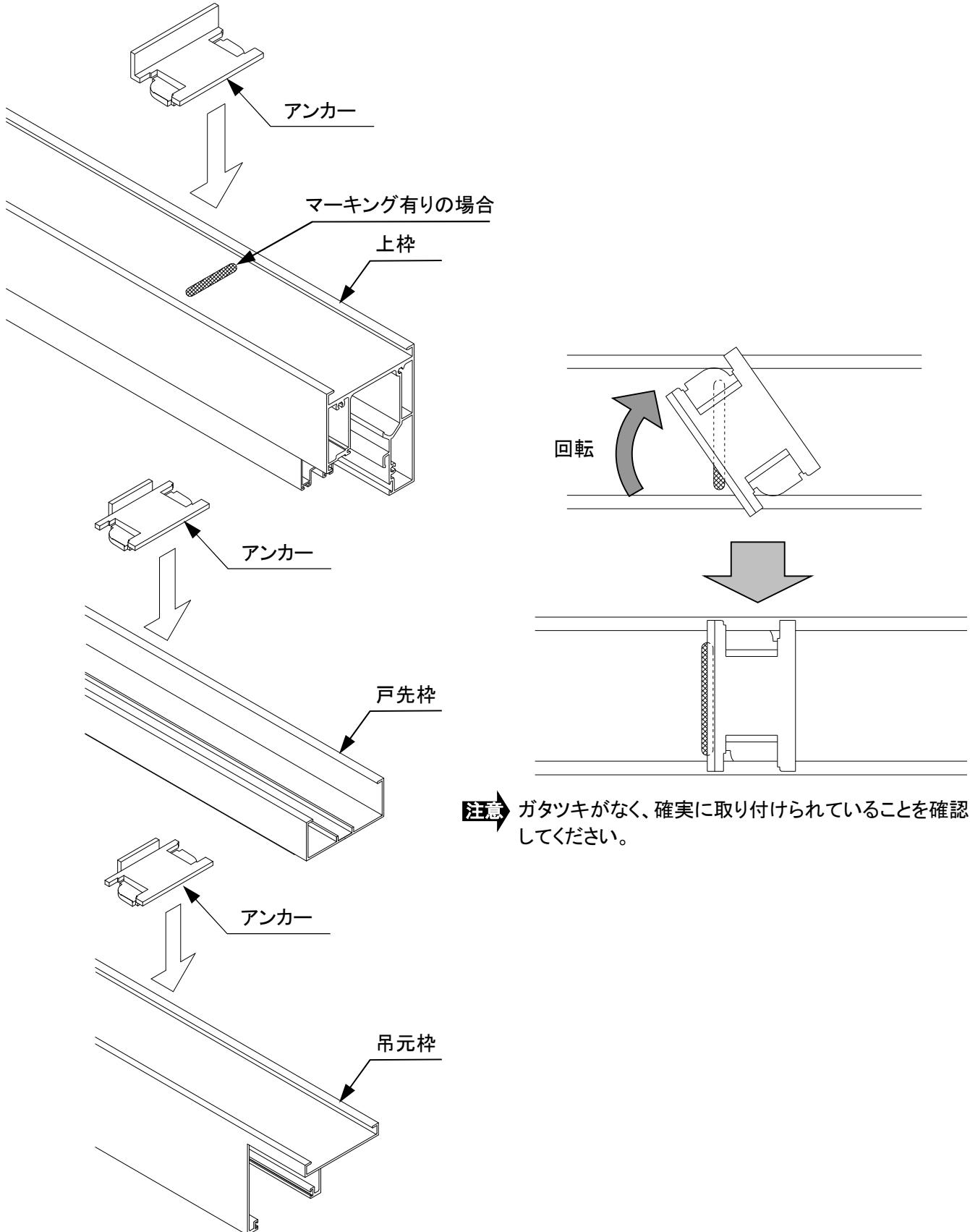


1 アンカーの取り付け

上枠・縦枠にアンカーを取り付けます。

アンカー取り付けの際、マーキングしてある箇所はマーキング位置に合わせて取り付けください。
それ以外のアンカーは、P5のアンカー取り付けピッチの図を参照して取り付けください。

- ・ アンカーを取り付け箇所に置き、プライヤーにて下図のように回転させて取り付けます。



注意 → ガタツキがなく、確実に取り付けられていることを確認してください。

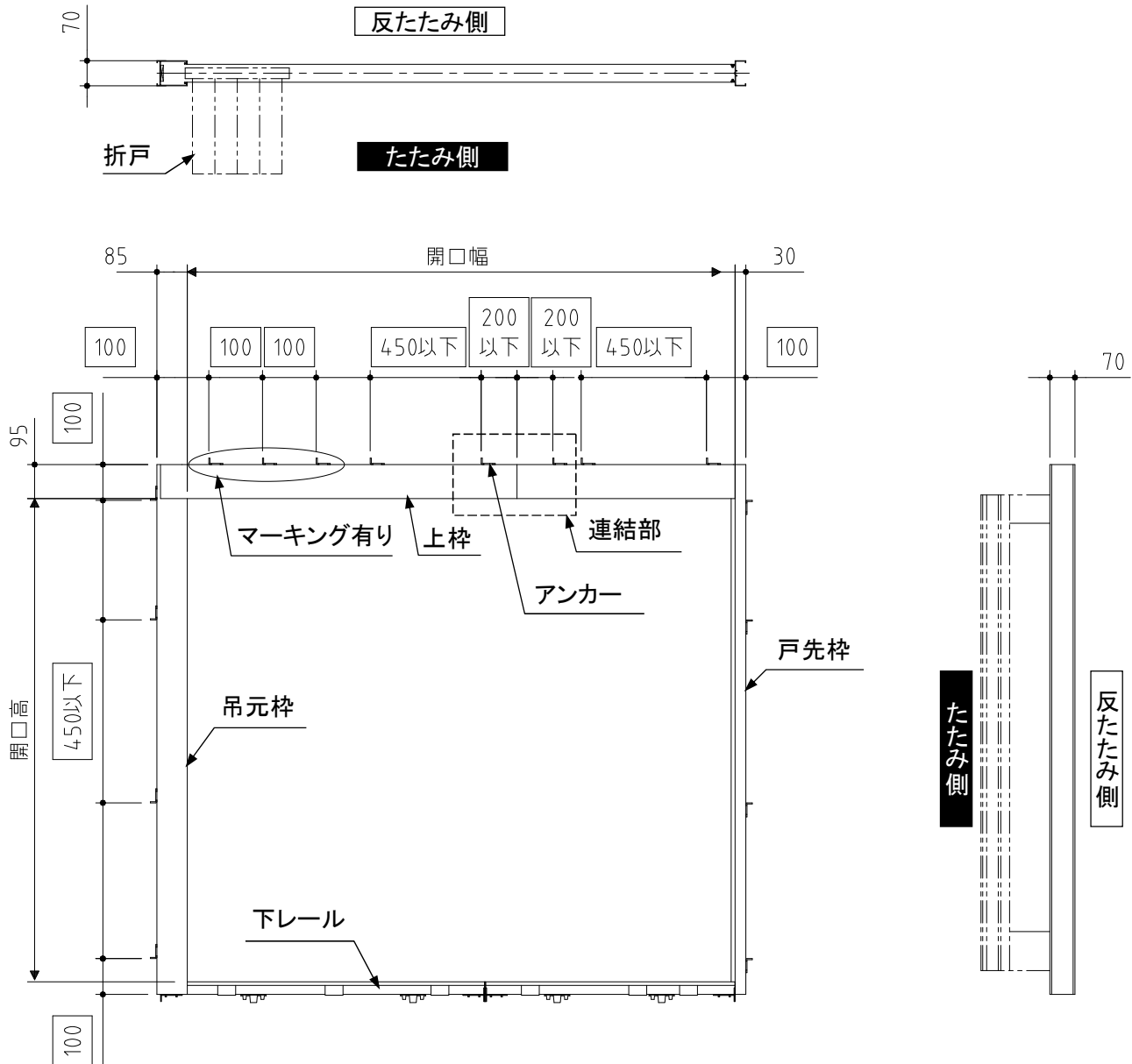
■アンカー取り付けピッチ

[片引き(右勝手)]

・ にて囲んである寸法は、アンカーの取り付けピッチ寸法です。

※寸法単位はmmです。

 は連結仕様の場合のみです。



※勝手の定義

- ・右勝手は、たたみ側からみて右側に折戸をたたむ場合。
- ・左勝手は、たたみ側からみて左側に折戸をたたむ場合。

2 レール連結(※連結仕様の場合)

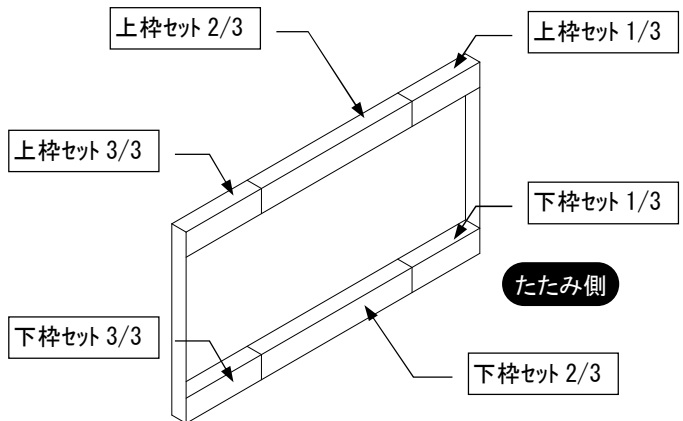
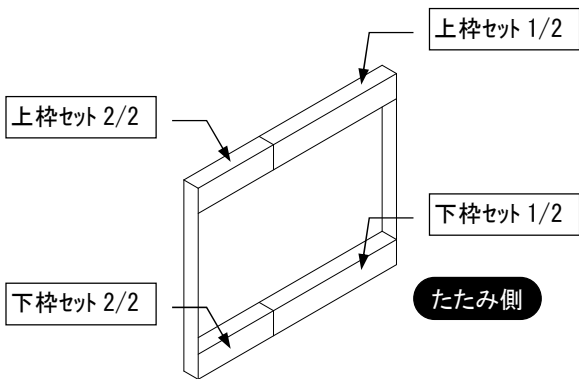
上枠 および 下枠を連結する場合は、枠本体に貼付けてある表示ラベルに明記してある
 順番で連結してください。

梱包 種類	OTNW-SI-UW 上枠セット 1/2
株式会社TOKO イスターカーテン	

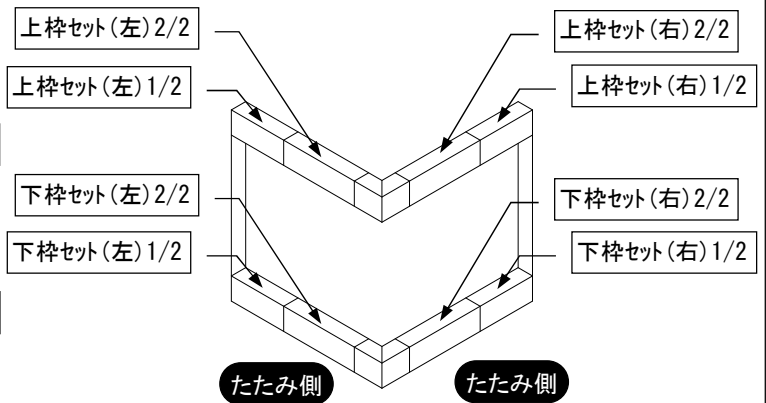
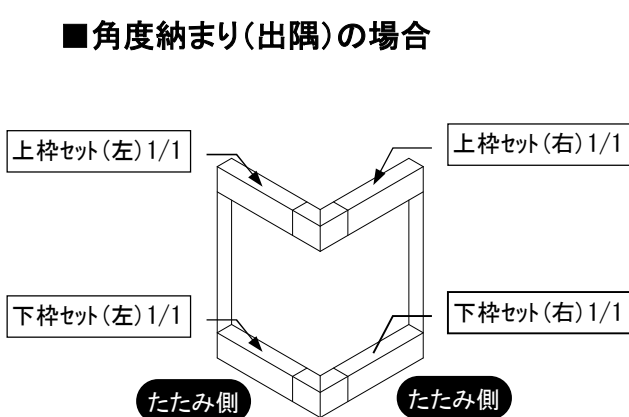
梱包 種類	OTNW-SI-UM 上枠セット 1/2
----------	-------------------------

この部分の番号順に
 連結してください。

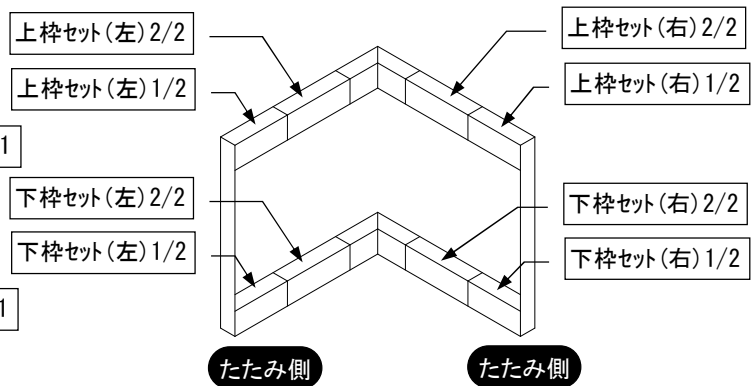
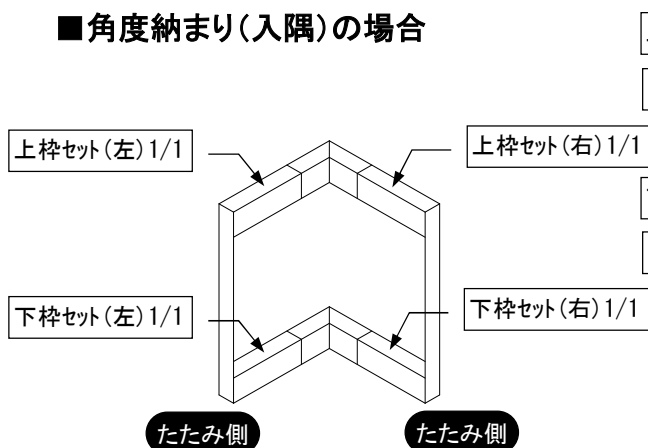
■直線納まりの場合 (図は右勝手を示す)



■角度納まり(出隅)の場合



■角度納まり(入隅)の場合

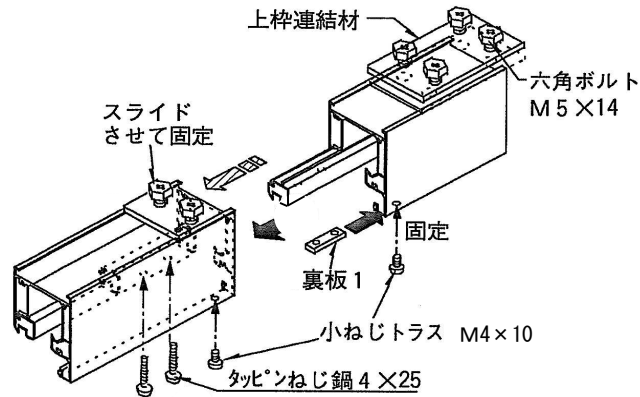


■ 上枠連結(直線部)

- ① 裏板1を小ねじトラスM4×10で固定し、上枠連結材を上枠に入れてください。
- ② ジョイントする上枠にセットしてください。
- ③ 図のように、ジョイント部をタッピンねじ鍋4×25にて、裏板1を小ねじトラスM4×10にて固定してください。
- ④ 上枠連結材をスライドさせて固定してください。

※連結材と取り付けねじは、上枠に同梱してあります。

注意 → 連結材を取り付ける際、電動インパクトは使用しないでください。
ジョイント部にズレやすき間がないことを確認してください。

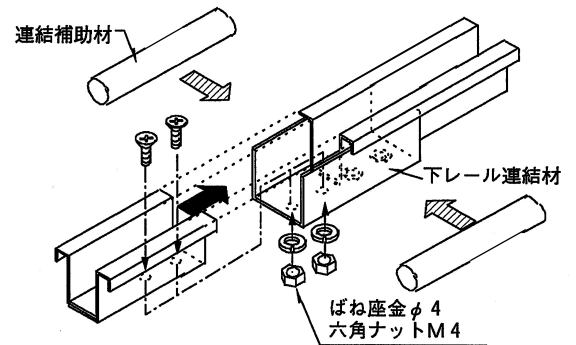


■ 下レール連結(直線部)

<35・35D型>

- ① 下レール連結材をジョイントするレールに、下レール連結材と小ねじ皿M4×10で取り付けてください。
- ② 下レールの連結部に、連結補助材を差し込んでください。

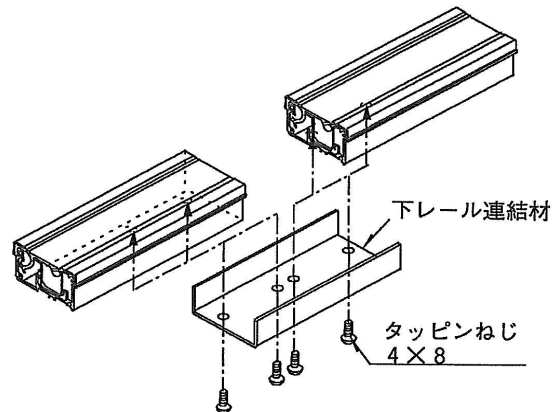
※ 連結材と取り付けねじは、下レールに同梱してあります。



<CR型>

- ① 下レール連結材をジョイントするレールに、タッピンねじトラス4×8で取り付けてください。

※連結用部品は、上枠に同梱してあります。

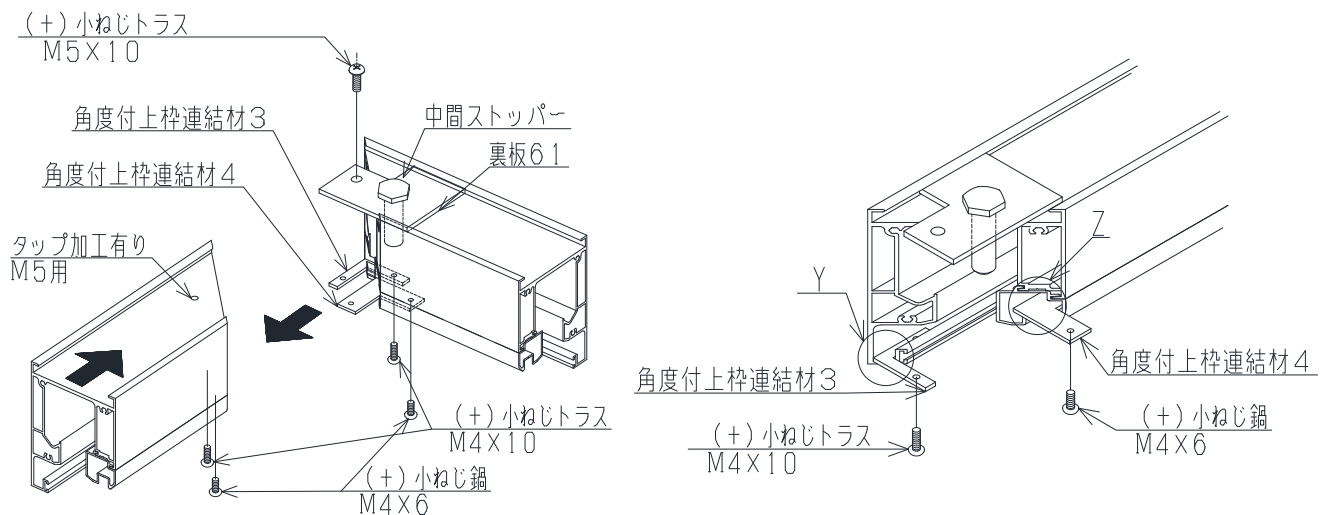


注意 → 連結材を取り付ける際、電動インパクトは使用しないでください。
ジョイント部にすき間がないことを確認してください。

■ 上枠連結(角度部)

- ①裏板61にテープ止めしてある(+)小ねじトラスM5×10 1本を取り外してください。
- ②角度付上枠連結材3・4を中間ストッパーが取り付けられている上枠のY部とZ部に挿入し、(+)小ねじトラス M4×10 1本と(+)小ねじ鍋M4×6 1本にて仮止めしてください。
- ③中間ストッパーが取り付けられていない上枠を矢印方向へスライドし、角度付上枠連結材3・4を挿入しながら、上枠接合面にすき間が生じないことを確認した上で、(+)小ねじトラスM5×10、(+)小ねじトラス M4×10、(+)小ねじ鍋M4×6 を確実に固定してください。

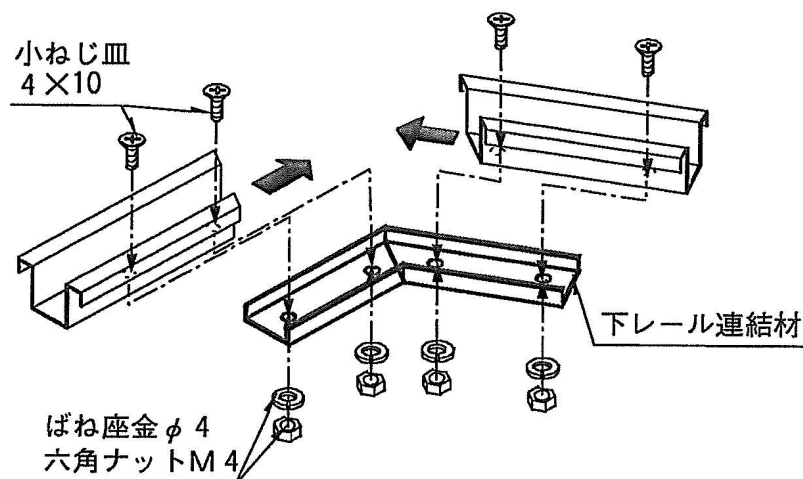
注意 連結材を取り付ける際、電動インパクトは使用しないでください。
ジョイント部にズレやすき間がないことを確認してください。



■ 下レール連結(角度部)

- ①連結する下レールに、下レール連結材を小ねじ皿4×10、ばね座金φ4 六角ナットM4にて取り付けてください。

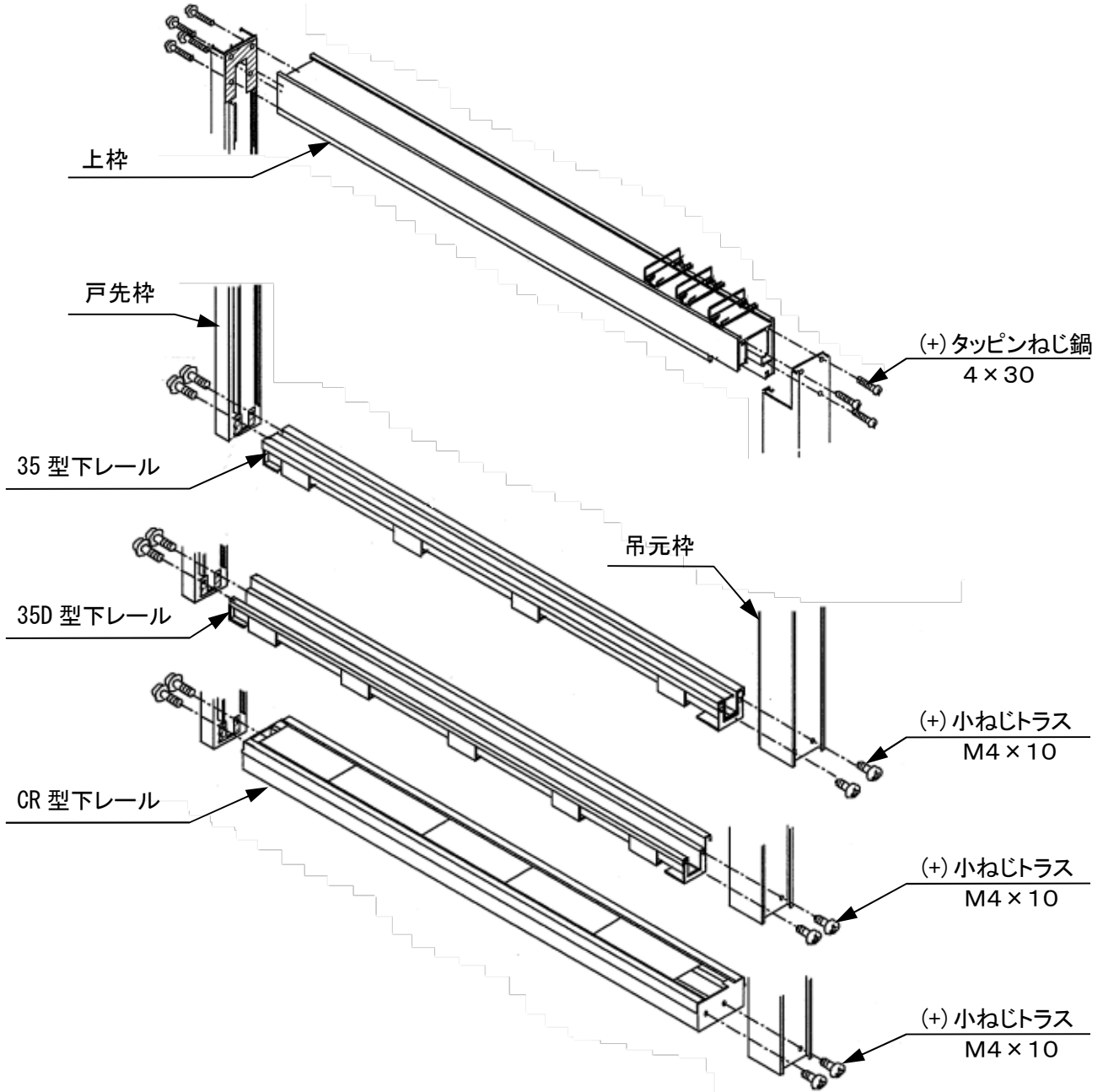
注意 連結材を取り付ける際、電動インパクトは使用しないでください。
ジョイント部にすき間がないことを確認してください。



3 枠の組み立て

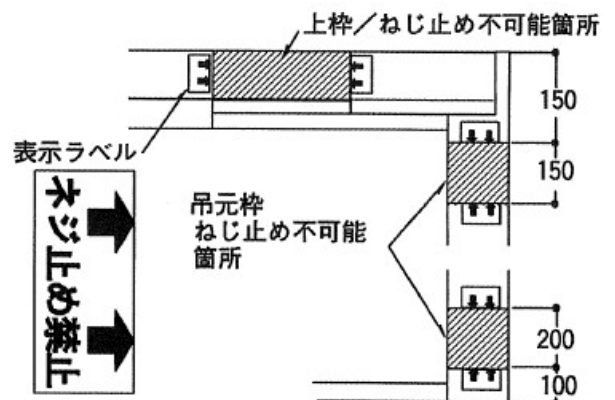
・折戸のたたみ側を確認し、枠の垂直・水平度に注意して、上枠を (+) タッピンねじ鍋 4 × 30、下レールを (+) 小ねじトラス M4 × 10にて固定してください。

※本図は、35型 片引き:右勝手を示す。



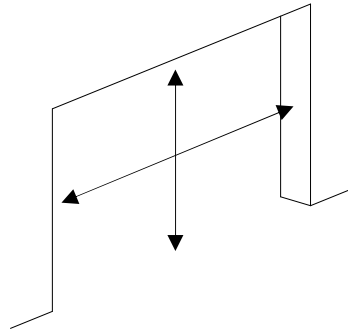
4 枠へのネジ止め禁止

・右図のように「ネジ止め禁止」ラベルにて指示のある部分は、ねじ止めしないでください。
ガイドレールの取り外しおよび扉の開閉ができなくなります。



5 躯体の寸法確認

- ・現場の墨出し(レベル墨、寄り墨)を基準に開口幅、開口高寸法を実測し、枠が躯体開口部に納まるかどうか確認してください。



6 枠の取り付け精度

- ・下に示す、製品の各部寸法を確認してください。
- 本製品は、上吊り方式のため、枠のねじれ・たわみ・傾がり・倒れ等があると、折戸の開閉や性能に悪影響をおよぼします。

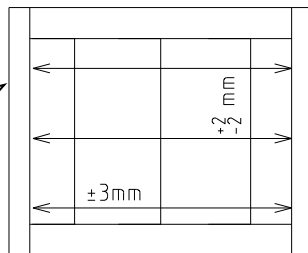
注意

特に、中央付近のH寸法には十分注意してください。

内法寸法

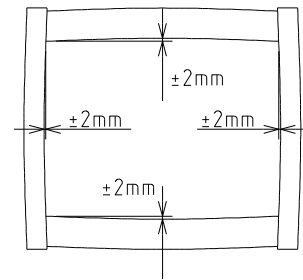
特に注意してください。

内法高さ ± 2 mm
(左右中3ヶ所)
内法巾 ± 3 mm
(上中下3ヶ所)



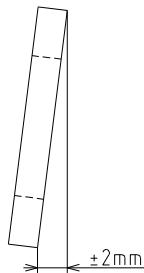
たわみ・そり

- ・上中左右各部材 ± 2 mm



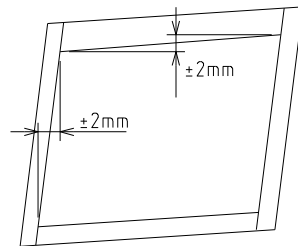
倒れ

- ・上下間 ± 2 mm

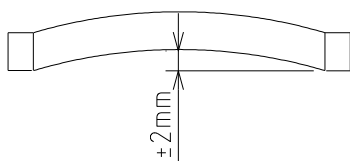


傾がり・水平度

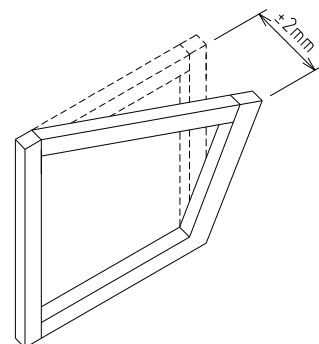
- ・部材両端間 ± 2 mm



内外へのふくらみ

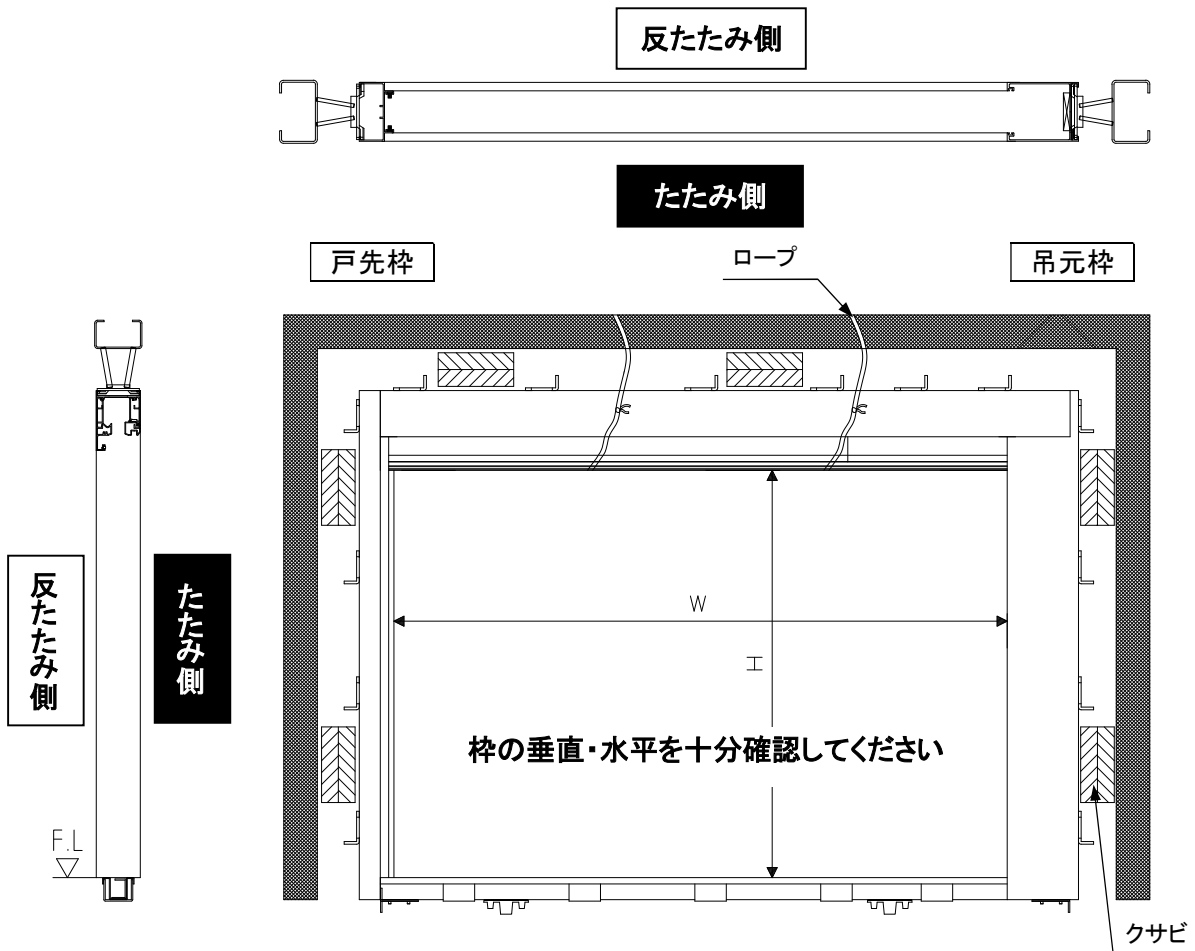


ねじれ



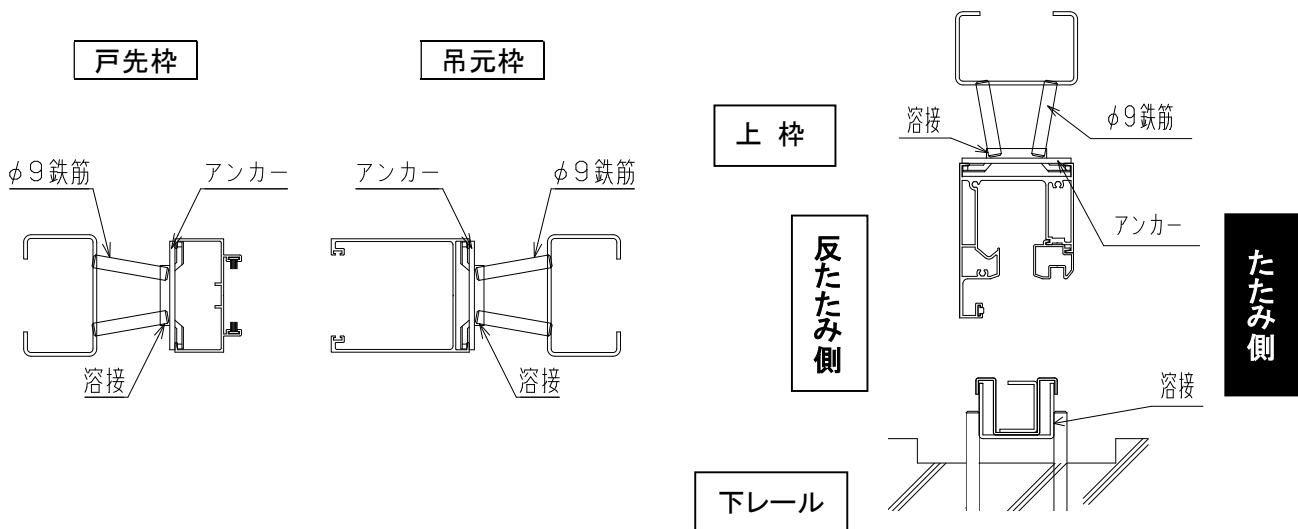
7 枠の建て込み

- ・枠の内外・左右勝手を確認し、開口部にはめ込み、ロープ・クサビ等で仮止めしてください。
- ・枠の取り付け精度(P10)を参考にして、枠の垂直・水平を十分確認してください。
- ・枠に取り付けられたアンカーと躯体を、下図のように躯体に溶接止めしてください。



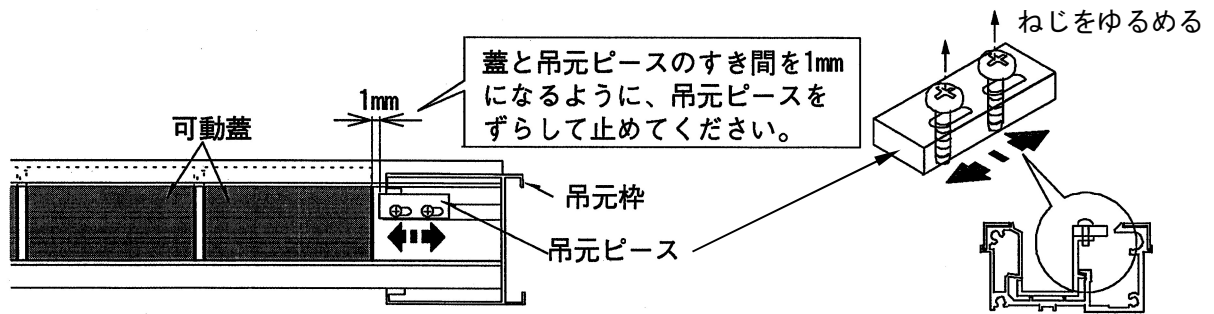
- ・アンカーは、必ず2カ所溶接して固定します。

この商品は、上枠に重量がかかります。
アンカー取り付けピッチ(P5)を必ず守ってください



8 下レール可動蓋の調整

・CR型レールの場合、吊元ピースにて蓋のすき間を調整してください。



MEMO



株式会社 TOKO

〒916-0062 福井県鯖江市熊田町1-100

電話 (0778)62-1122(代)

FAX (0778)62-2234

'23.04